

協定留学近況報告書

記入日	2022年 10月 30日
留学先大学	ウィーン大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): 政治学部, (現地言語での名称): Politics <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2022年8月ー2023年7月
明治大学での所属	国際日本学部 国際日本学科
学年(出発時本学での学年)	学部 3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

ビザ申請に必要な書類をブログを通じて確認し、収集した。
 早め早めの行動を心掛けていたので焦らず行動できた。
 準備不足だったと感じた点は、料理があまり得意ではない点だ。日本にいるうちに練習しておくといよい。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: MA 35
ビザ取得所要日数: 25 日 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: €169+€20

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

奨学金証明書・戸籍謄本・残高証明書・ビザ申請用紙・自分のパスポート・大学からの受け入れ許可証・無犯罪証明書・アパートの家賃などが記載されている契約書・住民票・両親のパスポートコピーの提出が求められた。

①奨学金証明書

留学前に複数財団にメールをし、英語と日本語の奨学金証明書の発行を依頼した。現地到着後は、ドイツ語約の証明書も手配するために、公認翻訳士の方に依頼し制作していただいた。

②戸籍謄本

留学前に私を含む家族の謄本を市役所で取得した。その後、現地で公認翻訳士の方にドイツ語翻訳を作成していただいた。

③残高証明書

現地到着後、口座開設をし日本から約 10 カ月分の家賃が払える金額を送金してもらった。その後、銀行支店に訪れ、Financial Report を作成していただいた。

④ビザ申請用紙

MA35 のホームページ上にある申請用紙を渡航前に作成・印刷しておいた。

⑤自分のパスポート

提示がたびたび求められるため常備しておいた。

⑥大学からの受け入れ許可証

U:space→Personal matters→My documents→Confirmation of periods of study の順にクリックし、それを提示した。印刷したものの提出を求められることもある。

⑦無犯罪証明書

渡航前に警視庁本部へ訪れ、入手した。現地到着後、公認翻訳士の方にドイツ語翻訳を作成していただいた。

⑧アパートの家賃などが記載されている契約書

渡航前に作成し、メールのやり取りの過程で家主である企業からもサインをもらった。渡航前に印刷を完了させた。

⑨住民票

⑧完成後、MA65 に訪問し取得した。

⑩両親のパスポートコピー 渡航前に印刷した。
具体的な申し込み手順を教えてください。
申し込み手順(①～⑨の順番) ①ビザ申請用紙記入 ②奨学金証明書取得 ③戸籍謄本取得 ④両親のパスポートコピー取得 ⑤無犯罪証明書⑥取得アパートの家賃などが記載されている契約書 ⑦住民票取得 ⑧残高証明書取得 ⑨大学からの受け入れ許可証取得 なお、①～⑤は順不同であるものの、③・⑤はなるべく渡航日直前の日付になるようにする方が良い。 ⑦を手に入れるには⑥が必須のため必ず⑥を事前に取得するように。 ⑧を手に入れるためには⑦が必須のため必ず⑦を事前に取得するように。 ①②③④⑤⑨は順不同・⑥⑦⑧はこの順番通りに。
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？
面接無し
ビザ取得に関して困った点・注意点
困った点は特にない。 注意点は、時間通りに目的地に着くこと・不明点は積極的に質問することである。
II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)
現金調達については、事前に送金する現金を1つの口座にまとめておくこと。 そして、Wiseというアプリで送金できる準備を整えておくこと(詳しくはメールでお答えするのでメールしてください。) その後、現地で口座開設が済めば、IBANコードを入手できるのでそのコードをアプリで打ち込んで送金すること。 そうすれば、手数料が数百円で済む。



Politicsの校舎

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Emirates				
航空券手配方法	Emirates 公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	Vienna International Airport	現地到着時刻	2022年8月28日 12時55分		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	21時間25分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

空港から大学へ直接行かなかったのでもわかりません。

大学到着日	9月2日 13時30分頃
-------	--------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 9月1日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input checked="" type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	アパート公式サイトからメールでやり取りをする		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

渡航前に見つけたが、時々返信が遅い場合や質問に答えていない場合があった。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	2022年8月31日	
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容の様子は?	EU域外から留学する学生の手続きを担当する事務室の方が、約1時間履修方法・定期券手配方法・学生証などの説明をしてくださった。会場は狭く、参加学生約20人は椅子に座って事務室の方の話を聞いていた。質問はその都度自由にできるようだった。	
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月1日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

滞在許可(住民票)の申請は必要だった。アパートに入居して3日以内に申請する必要があったが、私は8月30日ごろに9月1日から入居予定のアパートの別の階にあるホテルに滞在していたため、Meldezettel(住民登録に必要な申請用紙)に署名を貰うことができた。提出先は、通称 MA65 と呼ばれている。各区に設けられている MA65 だが、私は入居予定のアパートから一番近い MA65 へ提出した。なお、手続きをするには事前に予約をする必要がある。取得手続きは約5分で完了した。名前のスペルを間違えられるという問題があり、後日出向いたところ、予約なしで約5分で修正してもらえた。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

Erste Bank と呼ばれる現地の銀行で口座を開設した。手続方法は①学生証・パスポート・Meldezettel の提示、②スマホアプリのインストール
日数は1日かからず。
費用は無料。
トラブルは無し。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯の購入は無し。
代わりに SIM Card を購入。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月1~9月23日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

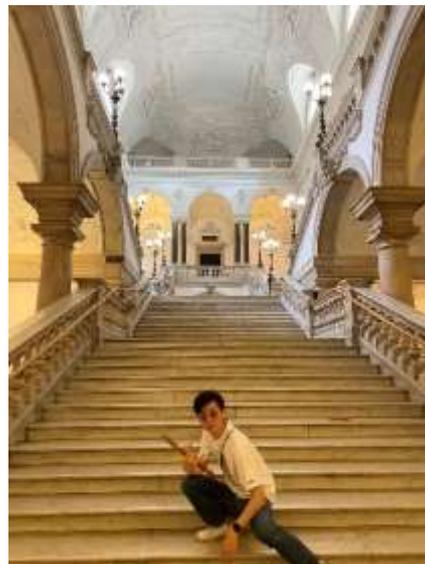
U:find からシラバス確認をし、そのシラバスに Registration とハイパーリンクで表示されている部分をクリックし、登録した。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学
9:00	勉学	勉学	勉学	講義	勉学	勉学	勉学
10:00	ドラムをアパートの屋上で練習	ドラム路上コンサート	ドラムをアパートの屋上で練習	講義	ドラム路上コンサート	ドラム路上コンサート	自由時間
11:00	講義	ドラム路上コンサート	講義	講義	ドラム路上コンサート	ドラム路上コンサート	お昼ご飯
12:00	講義	自由時間	講義	お昼ご飯	お昼ご飯	お昼ご飯	講義
13:00	お昼ご飯	お昼寝	帰宅	自由時間	お昼寝	お昼寝	お昼寝
14:00	自由時間	勉学	お昼ご飯	お昼寝	勉学	勉学	勉学
15:00	講義	勉学	お昼寝	勉学	勉学	勉学	勉学
16:00	講義	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	ドラム室内練習
17:00	帰宅	自由時間	勉学	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
18:00	仮眠	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
19:00	お風呂・夜ごはん	お風呂・夜ごはん	夜ごはん	お風呂・夜ごはん	お風呂・夜ごはん	お風呂・夜ごはん	お風呂・夜ごはん
20:00	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学
21:00	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学	勉学
22:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

本校舎の様子



VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

講義を受講して初めて感じたのは、レベルの高さです。課題量・講義内での発言量・Discussion の難易度等、すべての面において明治大学国際日本学部より難しいと感じています。特に、課題である Reading をしっかりと読み内容を理解していなければ、講義内容は理解できず Discussion にも能動的に参加できません。そのため、Reading の重要性を常々感じています。受講する講義にもよりますが、私の受講している講義はどれも学術的な内容の Reading が 30 ページほど課されるので自主学習のほとんどをそれに費やしているといっても過言ではありません。読んで理解するという単調な作業に思えるかもしれませんが、この課題を通じて新たに発見できることもあります。例えば、理解度を促進する方法を最近見つけました。理解できない内容があった際、Wikipedia で簡単に情報を得て再度読み返すと理解できる範囲が広がることに気づきました。

学業に関して、私にとって一番改善すべき点は、講義内での発言頻度の増加だと感じています。講義では頻繁に発言が求められる機会が多く設けられます。発言が許可される時間になると、そこからはサバイバルです。様々な学生(ある程度発言する学生は固定化されている)が手を挙げて次々に発言します。現段階では、この輪に入るのはかなり難しいと感じています。なぜなら、発言内容も複雑で、かつその内容に対して反応を示すこともたびたび求められるからです。一か所発言内容がわからないだけで、おいて行かれることもしばしばあります。このような環境で発言するには、最初に発言し、議題を自分のわかりやすい内容にセット(議題のコントロール)することが重要段階だと考えています。議題の提案に成功すれば、会話の中にも入っていけるだけの自信もわくと思っています。

宿舎に関しては、私はアパートに滞在しています。学生や社会人など様々な職業・年齢の人が滞在しています。ドラム練習をする際は、屋上を利用しています。時々、ハンドパンという楽器を演奏する住人とセッションしています。パーティーが開かれているとき(まれですが)以外は特にうるさくもないので、快適に生活しています。

生活について、私の生活は相も変わらずドラムと勉学で構成されています。ドラムに関しては、路上パフォーマンスをして小銭稼ぎをしています。ウィーン市の住民は、私のドラムパフォーマンスに寛容的です。手を振ってくれたり、サムアップをしてくれる人が多くいます。また、音楽に関するコネクションも作れています。総じて、音楽を表現するには良い環境だと感じています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

勉学好きで自分の学力が海外の名門大学で通用するか否かを確認したい学生にはうってつけの大学だと思います。ウィーン大学は名門大学であり、学業に対して今まで以上に向き合うことが必要です。実際、私も課題量や講義レベルの高さに適応するために日々勉学に勤しんでいます。明治大学からウィーン大学へと学業レベルが上がるからこそ、身に付けられる能力の質も異なってくるはずです。学術的な論文や教科書を読み、日々英語と向き合い続けるからこそ語学レベルは語学留学と比べ物にならないくらい確実に上昇するでしょう。また、履修内容に関する専門知識も増え、その分野に関するマニアになることは間違いありません。しかし、パーティーやクラブ等、遊びに入り浸っているようではよい結果は修められないと思います(よほど効率的に勉強している場合は除く)。もし、旅行感覚でウィーン大学に留学しようとしているのであれば別の大学を検討することをお勧めします。勉学中心に生活しなければ追い付けないほど明治大学国際日本学部より講義で求められる内容が高度で専門的なのです。